

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成27年8月10日

施設名	県民体育館	所管課	スポーツ健康教育課
-----	-------	-----	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	高知市棧橋通2丁目1番53号		
事業内容	1 施設の利用の許可等に関する業務 2 施設の利用料金の收受・減免・還付に関する業務 3 施設設備の維持管理に関する業務 4 スポーツの振興に関する業務 5 その他施設の設置目的達成に必要と教育委員会が認める業務		
施設内容	1 面積・・・敷地面積10,714.08㎡、 建築面積6,094.00㎡、延床面積(1階5,757.39㎡、2階3,143.77㎡) 2 施設、収容人員等・・・ 主競技場(1階3,072席、2階1,572席)、 補助競技場(2階)、室内プール(1階)、 大会議室(1階、50人)、小会議室(1階、20人) 3 利用時間・・・ 8:30～21:00(主競技場、補助競技場、大会議室、小会議室) ※事前連絡により22:00まで利用可 9:00～21:00(室内プール) 4 休館日・・・12月29日～1月3日		
職員体制	職員:1人、専門職員:18人 合計:19人(平成27年4月1日現在)		

2 収支の状況

単位:千円

		平成25年度(決算)		平成26年度(決算)		平成27年度(予算)
		体育館	武道館	体育館	武道館	
収入	県支出金(体育館+武道館)	90,500		92,836		74,618
	使用料・手数料	24,460	7,844	28,321	8,156	28,783
	その他	2,792	716	2,612	710	2,768
	収入計(体育館+武道館)	126,312		132,635		106,169
支出	管理運営費	58,070	17,471	56,969	18,586	56,635
	人件費	45,298	11,949	47,010	10,989	49,161
	その他	0	0	0	0	0
	支出計	103,368	29,420	103,979	29,575	105,796
	支出計(体育館+武道館)	132,788		133,554		
収支差額 (a)-(b)		△ 6,476		△ 919		373

3 利用状況

	平成25年度(実績)	平成26年度(実績)	平成27年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	179,765	196,096	200,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 「ご意見箱」の設置(意見数:5件)や、スポーツ教室参加者を対象にしたアンケート調査の実施により、利用者の意見や要望の把握に努めた。また、団体利用者間の調整を行う利用調整会議を活用して、利用者ニーズ等への対応を図った。</p> <p>○その他</p>		
③その他特記事項	<p>長寿手帳や身体障害者手帳の所持者などを対象とした利用料金の減免利用者が年々増加しており、多くの高齢者や障害者にスポーツに親しむ機会を提供している。</p>		

4 平成26年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<p>○法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われていた。</p> <p>○業務に必要な人員が適正に配置されていた。</p> <p>○早朝・夜間の守衛業務や敷地内の樹木の剪定等を職員が行うなど、委託業務の見直し、経費削減に努めていた。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>○ホームページや広報誌により情報発信を行い、利用者の確保に努めた。</p> <p>○スポーツイベントの規模を拡大させ、世界的な大会のメダリストや著名人を招聘して、参加者に高レベルの技術や貴重な体験談に触れる機会を提供した。</p>
③利用実績	<p>○平成25年度と比較すると、利用料金の減免利用者が室内プール以外の競技場で3倍(10,449人→32,335人)に増加しており、その結果、総利用者数が1万6千人ほど増えた。</p> <p>※平成25年度利用者実績:179,765人 平成26年度利用者実績:196,096人(16,331人増)</p> <p>※平成25年度利用件数実績:52,152件 平成26年度利用件数実績:50,011件(2,041件減)</p>
④収支の状況	<p>○収入について ・平成26年度の収入(管理代行料を除く)は、大きなイベントの開催により平成25年度に比べて3,681千円増加した。</p> <p>○支出経費について ・平成26年度の支出は、平成25年度に比べて611千円増加した。</p>
総合評価	<p style="text-align: center;">A</p> <p>スポーツ教室の拡充や、オリンピック選手等が実技指導や講演を行うオリンピック事業の実施など、利用者数の増加や競技力の向上に努めた取組みは評価できる。 また、委託業務の見直しなどにより、経費の削減にも努めている。</p>

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの